

令和2年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和元年度
個性ある区づくり推進費決算

令和2年9月4日

港 南 区

令和元年度港南区個性ある区づくり推進費決算総括説明書

1 事業区分別実績

区 分	予算額(円)	決算額(円)	差引(円)
自主企画事業費	107,178,000	102,827,156	4,350,844
統合事務事業費	49,730,000	48,422,984	1,307,016
統合事務費	30,015,000	28,700,833	1,314,167
統合事業費	19,715,000	19,722,151	△ 7,151
区庁舎・区民利用施設管理費	729,072,000	702,319,935	26,752,065
合 計	885,980,000	853,570,075	32,409,925

2 自主企画事業費執行実績

港南区のテーマは～つながり はぐくむ ふるさと港南～					
	予算額(円)	決算額(円)	差 引	主な実施内容	
(1) 安全・安心のまちづくり	29,468,000	30,731,801	△ 1,263,801		
主な事業	災害に強いまちづくり事業	7,762,000	11,333,412	△ 3,571,412	在宅避難を勧めるリーフレットを幅広く配布、親子向け防災イベントや講演会等を開催
	安全安心まちづくり推進事業	8,575,000	8,254,113	320,887	スクールゾーン路面標示設置のほか、区内全21小学校の通学路安全対策に係るマップを整備
	地域福祉保健活動推進事業	4,445,000	4,181,332	263,668	第4期港南ひまわりプラン策定に向けた概要説明や見守り協力事業者の取組を推進
(2) 一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	17,348,000	16,246,448	1,101,552		
主な事業	健康アクションこうなん5推進事業	6,968,000	6,660,333	307,667	生活習慣病予防等の出前講座やふれあいウォーキングの開催、区内企業との健康づくり啓発の実施
	高齢者元気応援事業	2,660,000	2,449,439	210,561	映画上映会による「エンディングノート」普及啓発、まちの給水所設置による外出支援
	障害者いきいき生活応援事業	2,450,000	2,271,473	178,527	障害者理解のポスターを製作し、公共機関に掲示、学齢障害児の余暇を支援

		予算額(円)	決算額(円)	差 引	主な実施内容
(3) 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり		16,113,000	15,262,069	850,931	
主な事業	地域で子育て応援事業	7,608,000	7,403,230	204,770	養育者の交流及び支援の場として「子育ての居場所」の運営、子育て応援ガイドブックの作成
	青少年みらい応援事業	6,640,000	5,920,781	719,219	「こうなん子どもゆめワールド」を区制50周年記念イベントと合わせ一体的に開催
(4) 住み続けたいまちづくり		30,790,000	27,117,205	3,672,795	
主な事業	区制50周年記念事業	8,130,000	6,468,434	1,661,566	区制50周年記念事業実行委員会へ補助を実施
	歩行者サポート事業	6,000,000	5,979,600	20,400	高齢者が安全で安心して公道を歩きやすいよう、手すりの設置・補修を実施
	通学路カラー舗装化事業	5,500,000	5,500,000	0	歩行スペースの確保や車両の速度抑制のため、路側帯のカラー舗装化を実施
(5) 正確・丁寧な行政サービスの提供		13,459,000	13,469,633	△ 10,633	
主な事業	総合案内充実事業	3,562,000	3,367,081	194,919	区庁舎にコンシェルジュを配置して庁舎案内を充実
	こうなん区政推進事業	5,010,000	5,162,930	△ 152,930	区民ニーズに対応した区政運営のため、「区民意識調査」を実施

3 <参考>区局連携促進事業

(1) 港南区役所・公会堂再整備に伴う周辺地域（港南桜道）の整備促進

港南区役所、公会堂の周辺にある「港南桜道」は、鎌倉街道の港南中央駅付近から日野公園墓地へと至る全長約 1.1 キロの坂道で、港南区のシンボルとなる「桜の名所」ですが、樹齢 80 年以上の樹木が多く、老木化に伴う倒木の危険性や、根上がりによる舗装破壊、歩行者や自動車への通行障害が課題のため、再整備を実施しました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度予算額	令和元年度決算額	差引額
区局連携促進事業	17,050	4,628	12,422

《主な取組》

- ① 地元町内会との意見交換会等で決定した再整備計画に基づき、平成 29 年度から 3 か年で整備しました。令和元年度が最終年度です。(令和 2 年度に道路局配布予算にて車道舗装実施、歩道本舗装を今後実施予定)
(令和元年度 歩道整備延長 244m (仮舗装)、桜植樹 18 本)
- ② 既存の桜を全て伐採、西側に約 2m の歩道を設置しました。
- ③ 新規植栽の桜の樹種は、意見交換会で決まった「ヨウコウ」を植栽しました。
- ④ 植え替える桜の本数は、既存の桜と同数とし、西側歩道に等間隔に植栽しました。

(2) 緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業

自助・共助の醸成、地域防災力の向上を図るため、緊急時における様々な情報受伝達手段の一つとして、緊急時情報伝達システム等を活用。地域との効率的・効果的な情報受伝達体制を確立しました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度予算額	令和元年度決算額	差引額
緊急時における迅速、 確実な連絡体制の構築事業	928	810	118

《主な取組》

- ① 避難勧告等を発令する際に、連合町内会長や自治会町内会長などへ一括して発信(港南区安全・安心情報メールと同様の内容を配信)することで、迅速に区民に情報伝達を行い、区で情報収集が可能となりました。
- ② 昨年 9 月 8 日台風 15 号の際、避難準備・高齢者等避難開始を発令した対象地域に対し、情報受伝達として実施しました。
- ③ 区内の自治会町内会との情報受伝達体制の強化として昨年度 3 回訓練を実施しました。

4 <参考>地域づくりに関連する主な区配付予算

(1) 元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの地域課題の解決や「第3期港南ひまわりプラン」の推進など、区制 50 周年を契機に地域の活動がさらに充実するよう支援しました。

また、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として、協働の「地域づくり大学校」を実施しました。累計 254 名となった卒業生のネットワークと連携して充実した講座運営を実施しました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度予算額	令和元年度決算額	差引額
元気な地域づくり推進事業	4,486	4,025	461

※令和元年度から協働の「地域づくり大学校」事業を統合

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援しました。(13 地区交付)
- ② 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催を支援しました。(区内 13 地区で開催)
- ③ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」を実施しました。第2回は港南福祉ホームを訪問し、障がい児・者や障がい者施設に対する理解を深め、今後の活動において相互連携を促進しました。
(第1回：6月24日、第2回：9月24日、第3回：12月11日、第4回：2月26日実施)
- ④ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例の紹介や次年度の取組テーマや方向性などを共有する「港南区元気な地域づくりフォーラム」を区制 50 周年事業のフィナーレイベントと位置付けて開催しました。(令和2年2月15日 横浜女子短期大学にて開催)
- ⑤ 港南区社会福祉協議会と地域ケアプラザが連携して実施する、地域活動の新たな担い手を発掘する講座「男のセカンドライフ大学校」を支援しました。(11月～令和2年1月 全5回実施)
- ⑥ 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して地域づくり大学校「学び舎ひまわり」を実施しました。また、受講生や卒業生との交流会を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化しました。(9月～12月 全5講実施、1月29日 交流会開催)

令和元年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業執行実績

港 南 区

1 安全・安心のまちづくり

【予算額：29,468千円 決算額：30,732千円 差引額：△1,264千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進しました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>【重点】</p> <p>R元 予算額：7,762</p> <p>R元 決算額：11,333</p> <p>差引額：△3,571</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。</p> <p>1 地域防災力の向上</p> <p>【予算額：6,212、決算額：9,310、差引額：△3,098】</p> <p>(1) 在宅避難の推進</p> <p>食料や飲み水の備蓄に加えて、トイレパックの備蓄や耐震パッドでの家具の転倒防止対策を啓発し、発災時に在宅避難ができる備えを推進。</p> <p>また、在宅避難の方法をわかりやすく解説した「在宅避難啓発リーフレット」を作成し、区内小・中学校、保育園などに配布</p> <p>(令和元年度配布実績：約 44,500 部)</p> <p>広報よこはまにて在宅避難の推進を啓発し、区民全体に向けて周知。</p> <p>(2) 子どもや子育て世代への防災啓発</p> <p>幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配付して活用。加えて、これまで「地震編」のみであった「港南区防災ガイド【小学生編】」を改訂し、新たに「風水害編」を追加（2月）。教師向けに解説編も作成（3月）。</p> <p>また、小学生親子を対象にした市民防災センター等へのバスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催により実施。（計6回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民防災センターコース（8月20日、8月22日） ・防災サイエンスコース（8月23日） <p>（総参加者 221人）</p> <p>(3) 地域防災拠点機能強化</p> <p>地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加者増加や訓練メニューの多様化を図る取組を支援、及び資機材等を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催（5月28日、2月18日 ウィリング横浜） ・地域防災拠点の機能や役割等を理解していただけるよう、各地域防災拠点運営委員長等を対象とした研修会の実施。（6月26日 出席者44人） 	<p>総務課</p> <p>総務局配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点に配備されている資機材の点検・修繕 ・災害時の地域防災拠点と区災害対策本部との通信体制強化のため、災害時にも通信制限のかかりにくい「災害時優先携帯電話」を各地域防災拠点に配備 ・暑さ対策等に向けた防災拠点備品（ミストファン）の整備（7月1機、3月10機 計11拠点配備） ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベント「スマイリングフェア」の実施。 （11月3日 日野中央公園） <p>(4) 防災講演会等の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会：5月13日 ひまわりの郷 来場者160人 ・ワークショップ： 7月15日 日野南小学校地域防災拠点 8月11日 芹が谷中学校地域防災拠点 8月25日 港南台第二小学校地域防災拠点 <p>(5) 防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォローアップ講習」を実施（6月29日、7月6日）。また、拠点連絡協議会やライセンスリーダー連絡会班長会（11月27日）などにより、互いの情報共有や協力体制を確保。</p> <p>(6) 事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区災害対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との横断的な取組を推進。 （6月13日 ウィリング横浜 出席者63人）</p> <p>2 災害対策本部機能促進 【予算額：1,550、決算額：2,023、差引額：△473】</p> <p>(1) 発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化（2月4日）。</p> <p>(2) 区の職員が効果的に活動できるよう、機材や物資の備蓄を推進。（アンブルボード、雨具、長靴、寝袋）</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R元 予算額：1,250 R元 決算額：1,029 差引額：221</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援。</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施。</p> <p>(1) 防災講演会等の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会：5月13日 ひまわりの郷 来場者160人 ・ワークショップ： 7月15日 日野南小学校地域防災拠点 8月11日 芹が谷中学校地域防災拠点 8月25日 港南台第二小学校地域防災拠点 	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(4)</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。</p> <p>(3) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催 (5月28日 ウィリング横浜) ・要援護者(障害者)が参加できる防災啓発イベント「スマイリングフェア」の実施。 (11月3日 日野中央公園) 	再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(3)
<p>3 地域福祉保健活動推進事業</p> <p>R元 予算額：4,445</p> <p>R元 決算額：4,181</p> <p>差引額： 264</p>	<p>地域の皆さまと策定した「第3期港南ひまわりプラン」の目標である「一人一人がつながり、お互いに支えあえるまちをみんなで育てる」ために、「見守り・支えあい」の取組を進め、区民の皆さまが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【予算額：2,445、決算額：2,114、差引額：331】 区民の皆さま、活動団体、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働して、港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を推進。地区別計画の活動や地域課題の解決に向けては、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職員がチームで取組を支援。 また、次期港南ひまわりプランの検討を開始。(計画年度：令和3～7年度)</p> <p>(1) 港南区地域福祉保健推進協議会(年3回) 第1回 7月4日 第2回 11月7日 第3回 2月20日 区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、区の福祉保健施策やプランの方向性・取組状況について意見交換を実施。</p> <p>(2) 見守り・支えあいの推進 ア 見守り協力事業者の取組推進 地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協力を呼びかけ。協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。 また、事業者向けの通信を発行。(9月、3月) 3月末現在登録事業者数：338事業者</p> <p>イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援 区内の全地域ケアプラザ及び区内障害者事業所の見守りの取組「ひまわりホルダー」(※)の区民や事業所などへの普及・啓発支援。 (※) 地域ケアプラザや障害者事業所の連絡先及び登録番号が記載されたホルダーを身に着けることに</p>	福祉保健課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>より、高齢者や障害者の行方不明時や外出時の事故の際に、警察・救急等がホルダーの登録施設に身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。</p> <p>3月末現在高齢者登録件数：4,199人 (9地域ケアプラザ)</p> <p>(3)「しゃべっちゃオ」(※)の開催 ひまわりプランの推進に向けて、区民の皆さまによる意見交換を実施。 開催時期：10月5日 参加者数：100人 (※)港南区全体の活動や課題の共有を目的に、区民の皆さまによる、15地区の地区別計画の取組状況や区計画の8テーマに沿った意見交換の場。</p> <p>(4)活動団体への助成 ア 区計画の分野別4テーマ(※)に沿った活動への助成(港南ひまわりプラン応援補助金) 補助金交付団体：8団体 (※)「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」 イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費の一部を補助。 開催時期：11月17日(港南中学校) 参加者数：約700人 ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費の一部を補助。 開催中止：台風19号の影響(10月13日)</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【予算額：530、決算額：354、差引額：176】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。 地域ケアプラザの周知や利用を促進するため、紹介冊子を作成。</p> <p>3 災害医療対策費 【予算額：1,470、決算額：1713、差引額：△243】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の整備、充実。 ・災害医療連絡会議(年3回) 第1回 6月6日 第2回 10月3日 第3回 12月5日 ・災害医療合同訓練(10月19日) ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練(7回)</p>	<p>市民団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・「港南たすけ愛バンダナ」(※)を活用し、災害時に自助・共助のできる応急手当の方法や災害時の医療体制を周知。芹が谷小学校防災授業や救急フェア等で啓発。《拡充》(※) 応急手当の方法や災害時に医療機関が掲出するのぼり旗の意味などを印字したバンダナ。</p>	
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R元 予算額：8,575 R元 決算額：8,254 差引額： 321</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【予算額：700、決算額：405、差引額：295】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会：5月17日（区役所） ・キャンペーン：9月5日、12月20日 ・安全安心まちづくり旬間出発式：10月10日 ・年末年始特別警戒出陣式：12月4日 ・港南区安全安心まちづくり表彰式： 令和2年3月12日（中止） <p>2 地域防犯活動の推進 【予算額：5,195、決算額：5,276、差引額：△81】</p> <p>(1) 自主的な防犯活動支援</p> <p>ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援。</p> <p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施：10月～令和2年1月</p> <p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)：4月～12月 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施。(21校、計52回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生は全21校で実施 <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施(6月～7月) 区内小学校(21校)に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施：4月25日 ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。 <p>ウ 港南ひまわり83(ハチサン)運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校の時間(午前8時・午後3時)に合わせた見守り運動の推進。 ・地域イベント等での啓発。(8月～10月 9回) 	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 交通安全対策 【予算額：2,680、決算額：2,573、差引額：107】</p> <p>(1) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力。また、通学路の安全対策に係るマップの整備、登下校の見守りの啓発を推進。</p> <p>(2) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会 5月31日 ・シルバードライビングスクール：9月12日 (京急上大岡自動車学校) ・シルバーリーダー施設研修会：10月11日 (警察博物館) ・高齢者交通安全教室：10月23日 (京急上大岡自動車学校) ・区研修会：令和2年2月7日 	
<p>5 地域カステップアップ事業</p> <p>R元 予算額：3,054 R元 決算額：1,807 差引額：1,247</p>	<p>減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【予算額：210、決算額：268、差引額：△58】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：6月8日 区役所 (26団体34人参加) <p>(2) 補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：5月11日(区役所) (補助金説明会：33団体47人参加) (個別相談会：7団体参加うち4団体申請) <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【予算額：1,539、決算額：329、差引額：1210】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催。 ・開催日：令和2年3月5日（中止）</p> <p>3 区制50周年に向けた啓発 【予算額：150、決算額：150、差引額：0】 区制50周年をより広く周知するため、50周年を記念する啓発物品の作成、配布を実施。</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【予算額：655、決算額：567、差引額：88】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減。</p> <p>5 商店街振興 【予算額：500、決算額：493、差引額：7】</p> <p>(1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・表彰式：11月2日 ・作品展示（区内商店街など）：令和2年1月9日～2月27日</p> <p>(2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援。 ・まちゼミ（広報よこはま港南区版 9月号） ・商店街大抽選キャンペーン（同 10月号）</p>	
<p>6 安全で快適な生活推進事業</p> <p>R元 予算額：1,647 R元 決算額：1,585 差引額：62</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を推進。</p> <p>1 食の安全推進 【予算額：450、決算額：356、差引額：94】</p> <p>(1) 大規模食中毒の発生を予防するために、立入調査や講習会を実施。 ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生支援や講習会（健康づくり係共催）を実施。 ・5月～令和2年2月 計300施設 イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。 ・6月～7月（22校）</p> <p>(2) 肉による食中毒を予防するため、飲食店等を対象に立入調査を実施。 ・4月～令和2年2月にかけて実施</p>	<p>生活衛生課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 食の安全・安心を推進するために、消費者や事業者等への効果的な情報提供。 ア 区民や事業者を対象に、講習会等を実施。 ・食中毒予防キャンペーン (11月2日：600名参加) ・講習会(通年) イ 動画による啓発(デジタルフォトフレーム)を窓口にて実施(食中毒予防のための正しい手洗い方法等)。 ウ 地域の行事で食品を提供する時の相談・啓発。</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【予算額：580、決算額：652、差引額：▲72】</p> <p>(1) 犬の飼い方講習会等 犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施 (11月12日 60名参加)</p> <p>(2) 猫に関する講習会等 猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する講習会を1回開催。(63名参加) 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 ・地域猫に関する説明会(実施：1連合町内会、3町内会) ・手術等支援対象活動組織への登録(実施：1町内会) ・猫用捕獲器の購入(10台購入済)</p> <p>(3) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰 (10月2日 46名出席(表彰対象者145名))</p> <p>(4) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会(獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等)との協働により、啓発用リーフレットの作成。</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【予算額：582、決算額：580、差引額：2】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難を提案(5月28日) ・地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援(通年)。(計6拠点) ・災害時用ペットケージを動物病院へ配備(9月) (17病院 計37台) ・獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発。 	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 八子対策事業 【予算額：30、決算額：0 差引額：30】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆除機材を貸出し、八子の種類や巣の見分け方について広報を実施。</p> <p>5 動物保護管理事業 【予算額：5、決算額：5 差引額：0】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	
<p>7 区民活動支援センターランチ運営事業</p> <p>R元 予算額：2,735 R元 決算額：2,541 差引額： 194</p>	<p>市民活動・地域活動や生涯学習の自主的な活動をサポートし、地域の担い手の育成や地域の一層の活性化に繋げるため、港南区民活動支援センターを運営。</p> <p>1 港南区民活動支援センター運営 【予算額：764、決算額：817 差引額：▲53】 (1) 相談・コーディネート (2) 情報の収集・提供 (3) 機材・会議室等の管理及び貸し出し (4) 交流の場の提供等</p> <p>2 ブランチ運営事業補助金の交付 【予算額：1,971、決算額：1,724 差引額：247】 (1) 港南台タウンカフェ ・地域交流事業(キャンドルナイト、中間支援フォーラム) ・支援センター・ランチ事業(こうなん活動フォーラム、施設交流会) (2) さわやか港南 ・地域交流事業(雑学講座、餅つき、こども落語会) ・支援センター・ランチ事業(こうなん活動フォーラム、施設交流会)</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南台タウンカフェ、さわやか港南への補助</p>

2 一人ひとりが自分らしく元気に暮らせるまちづくり

【予算：17,348千円 決算額：16,246千円 差引額：1102千円】

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みました。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、高齢者も障害者も、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>8 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>【重点】 R元 予算額：6,968 R元 決算額：6,660 差引額：308</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施。</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進めます。加えて、がん対策も推進します。</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>
<p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり *そして…受けよう！ がん検診と健康診断 	<p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【予算額：1,982、決算額：1,125、差引額：857】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発。 区内クリニックへウォーキングマップを配架。(生活習慣病予防対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに区内クリニック(7か所)にウォーキングマップを配架 <p>港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進委員会他5団体(※)が連携して、高齢者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月17日実施、352人参加 <p>(※)保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員、シルバークラブ連合会、障害者団体連絡会</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【予算額：496千円、決算額：430、差引額：66】</p> <p>(1) 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東永谷中学校(5月28日)、芹が谷中学校(6月18日)、南高校附属中学校(7月18日)、笹下中学校(11月1日)、丸山台中学校(12月12日) <p>(2) 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考えてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4事業所と連携し、6月中14回販売実施 <p>(3) 障害者向けリーフレット活用 区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、事業所を通じて、食育を推進。</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・パステル（5月14日）、はばたき（5月24日）、そよかぜの家（5月28日）、ジャンプ（6月4日）、かるがもの家（7月12日）、コープあおぞら（8月22日）、港南区生活支援センター（9月20日）、ワークアップ港南（2月13日）で講座を実施。</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【予算額：438、決算額：412、差引額：26】 親子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。 ・毎月1回（3月は新型コロナ拡大防止のため中止）</p> <p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【予算額：1,124、決算額：449、差引額：675】 (1) がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨を実施。 ・検討会を2回開催（第1回：7月3日、第2回：9月2日）し、受診率向上に向けたリーフレットを作成。85か所の特定健診、がん検診実施医療機関にて配布（11月から）。 (2) 喫煙対策として全小学6年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進。《拡充》 ・港南台第一小学校（7月9日）、港南台第三小学校（10月21日）、吉原小学校（10月25日）、日限山中学校（10月25日）で実施。 ・喫煙防止教材検証会（12月5日）を実施し、リーフレット、解説編の見直しを行い、2年度、全小学校へ配布予定。 (3) 働き・子育て世代の方でも、区役所の肺がん検診が受けやすくできるように、申し込みのインターネット受付や一時保育の取組を実施。 ・肺がん検診全8回のうち7回分は、広報の工夫や二次元コードを活用した一時保育付き先行予約を実施。3月は新型コロナ感染拡大防止のため中止。 ・インターネットによる受診申込は6回分で65人。うち59人は初受診</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【予算額：24、決算額：31、差引額：△7】 唾液アミラーゼモニターを活用し、出前講座等でこころの健康を周知。</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>6 働き・子育て世代の健康づくり 【予算額：2,334、決算額：2,634、差引額：△300】 (1) 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進。 ・昨年度末に作成した、健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめの一步」を活用し、6月からの横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨を実施。新規獲得50事業所目標(28事業所(うち24事業者は新規)が認定) ・横浜健康経営認証制度を推進するためのチラシを発行。《新規》 年度内に、区内認証事業所の交流会を開催予定だったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (2) 4か月児健診時に、妊娠中の健診で尿糖(+)の記録のある母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施。・毎月2回 (※) 妊娠中に妊娠性糖尿病と診断された方は、通常の人よりも、糖尿病になるリスクが約7倍となる。</p> <p>7 出前講座・健康相談 【予算額：145、決算額：469、差引額：△324】 (1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。 ・51回 (2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。 ・24回</p> <p>8 区内企業との健康づくり啓発協働事業 【予算額：425、決算額：1,110、差引額：△685】 区内主要駅周辺のスーパー等において、関係団体や地元企業と協働で、働き・子育て世代を中心に健康づくりを啓発。 ・京急百貨店(8月8日)</p>	
<p>9 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R元 予算額：2,450 R元 決算額：2,271 差引額：179</p>	<p>障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりを進めていくため、障害のある方と地域とのつながりづくりを目的とし、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。</p> <p>1 障害児・者への支援 【予算額：1,750、決算額：1,542、差引額：208】 (1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進を図るため、地域の人向けに精神障害に関する出前講座を合計3回開催。 7月8日 会場：日野南地域ケアプラザ 41人参加 7月22日 会場：日野南地域ケアプラザ 41人参加 1月31日 会場：東永谷地域ケアプラザ 24人参加 (6回開催予定のうち3回中止)</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に助成。 ・毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日</p> <p>(3) 区内在住の障害児者を対象とし、障害当事者及びその家族と地域住民とのつながりの支援を目的とした事業（地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業）に助成。 ・合計3日間、3会場にて実施、参加者数200人 （うち当事者30名（その他はボランティアや民生委員児童委員、保護者等））</p> <p>(4) 地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア、高校生等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業に助成。 ア ドルフィン 会場：日限山地域ケアプラザ、日限山コミュニティハウス ・スポーツ（ボッチャ、ダンス、卓球）、音楽、料理、手芸などのプログラムを実施。 ・合計3日間、6プログラムを実施、参加者数41人 イ みんなのサロンぽかぽか 会場：日下地域ケアプラザ ・粘土造形プログラムを11月30日に実施、参加者数4人</p> <p>(5) ポスターや研修の機会を利用した障害理解啓発の実施 ・区内路線バス（市営、江ノ電、京急、神奈中）車内広告スペースへの啓発ポスター掲載 （掲示期間：4月～令和2年3月末の中で随時 ※神奈中バスについては9月から順次掲載） ・企業や地域団体、商店街等を対象とした研修の実施</p> <p>(6) 障害当事者や障害者施設と地域との交流促進に向けた取組の実施 ・障害者スポーツを通じた障害者施設と地域との交流の場づくりとして、障害者スポーツ（ボッチャ）体験会の開催。6月5日 会場：区役所 参加者数：25人 ・障害者スポーツの普及及び障害理解啓発を目的とした講演会の実施。《新規》 テーマ：パラリンピックを10倍楽しむコツ～スポーツを地域交流、障害理解のきっかけに～ 実施日：10月26日 会場：ひまわりの郷 参加者数：約70人 実施内容：講演会、トークショー、障害者スポーツ応援ソング披露、パラスポーツ体験会</p> <p>(7) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会の事務局として、支援者向け研修や一般向け研修等を通じ、障害のある方が地域で安心して生活できるよう支援。</p>	<p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(8)「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内障害者事業所の取組「障害者版ひまわりホルダー」の普及等支援。《新規》 令和2年3月末現在登録件数：138人（11 障害者事業所） <p>2 障害者の社会参加支援 【予算額：700、決算額：729、差引額：△29】</p> <p>(1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方が製作した手工芸品やパン等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> こうなん来夢販売会 京急百貨店店頭販売会（6月5日） 港南台バース販売会（9月6日、1月15日） 野菜たっぷりパン&弁当販売：6月中14回実施 <p>(2) 障害者施設自主製品の広報支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者施設自主製品を紹介するリーフレット「ひまわりばたけ」を作成し、広く製品を紹介するとともに、障害理解を促進。3,000部作成。 配布先：区内地区センター、コミュニティハウス、地域ケアプラザ、生活支援センター、基幹相談支援センター、港南図書館 等 	<p>こうなん来夢運営委員会への補助</p>
<p>10 高齢者元気応援事業</p> <p>R元 予算額：2,660 R元 決算額：2,449 差引額： 211</p>	<p>介護予防に取り組む団体や医療・介護に携わる多職種、地域貢献に積極的な企業との連携を深め、高齢者が自分らしい生活を継続できる地域づくりを支援。</p> <p>1 地域みんなで介護予防 【予算額：870、決算額：773、差引額：97】 これまで周知が難しかった層にも、介護予防（健康づくり）の目的を周知し、参加を促進。</p> <p>(1) 普及啓発グッズの作成 クリアファイルを作成（4,000部）。福祉保健課と連携し配布。</p> <p>(2) 介護予防（健康づくり）チラシを作成し、約33,500通の特定健診受診券発送時に同封し、介護予防（健康づくり）の取組を周知（5月）。《新規》</p> <p>2 認知症高齢者の理解と見守り強化 【予算額：800、決算額：801、差引額：△1】</p> <p>(1) 認知症普及啓発講演会の開催 認知症の正しい理解を広げるため、港南区PTA連絡協議会と連携し、子育て世代にも興味を持ってもらえる講演会を開催。</p> <p>開催日：10月24日 会場：ひまわりの郷 講師：岩佐 まり（フリーアナウンサー） テーマ：大切な人の介護が必要になったらあなたはどうか</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>する?～若年性認知症の母と生きる～ 参加者：258人 (2) 認知症見守りリーフレットの改訂、増刷 地域での見守り支えあいを拡げるため、昨年度作成したリーフレットを見やすく改訂、薬局や地域の講座などで配布。</p> <p>3 在宅医療と介護の連携支援 【予算額：770、決算額：610、差引額：160】 (1) 医療・介護の多職種が参加する医福ネットの支援 研修：年3回（6月13日、10月10日、2月27日（中止）） (2) エンディングノートの普及啓発 自分らしく最期まで安心して生活するツール「エンディングノート」の普及啓発を図るため、映画「エンディングノート」上映会と書き方講座を実施。《新規》 開催日：7月13日 会場：ひまわりの郷 参加者：343人 各地域ケアプラザにおいても書き方講座を実施。</p> <p>4 生活支援体制整備外出支援促進 【予算額：100、決算額：145、差引額：△45】 要支援高齢者の外出を支援する企業の取組アピールのため、車両に貼るマグネット式ステッカーを作成。《新規》</p> <p>5 高齢者と子どものふれあい交流事業 【予算額：120、決算額：120、差引額：0】 地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことによる高齢者の生きがいの向上と青少年の健全育成の促進。</p>	
<p>11 地域スポーツ応援事業</p> <p>R元 予算額：2,150 R元 決算額：2,150 差引額： 0</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またラグビーワールドカップ及びオリンピック・パラリンピック機運醸成の取組を各事業を通じて推進。</p> <p>1 第41回港南区健康ランニング大会 【予算額：1,500、決算額：1500、差引額：0】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援。 ・募集：11月 ・開催日：令和2年1月12日 ・参加人数：1,090人</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 港南区区内スポーツ事業への支援 【予算額：300、決算額：300、差引額：0】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援。 (1) 区民が気軽に楽しむことができる港南区発祥のファジーバレーボールをより一層普及するため、300人規模の大会の開催を支援。 ・募集：7月～9月 ・開催日：10月27日 ・会場：港南スポーツセンター (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及。 ・ラジオ体操出張講座実施 ・ラジオ体操講習会への参加促進</p> <p>3 港南区体育協会への支援 【予算額：350、決算額：350、差引額：0】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区体育協会の各種活動（16種目）を支援。 (1) スポーツ普及事業への支援 ・小学生陸上教室 開催日：7月7日 会場：港南台第二小学校校庭 ・港南区少年野球大会 開催日：7月20日～28日 会場：港南台南公園野球場ほか ・スポーツエンジョイフェスティバル 開催日：10月26日 会場：県立横浜明朋高等学校 (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回）や研修の実施。</p>	<p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区体育協会への補助</p>
<p>12 地域文化推進事業</p> <p>R元 予算額： 720 R元 決算額： 695 差引額： 25</p>	<p>身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。</p> <p>1 文化交流協会支援 【予算額：600、決算額：600、差引額：0】 こうなん文化交流協会の活動を支援。 (1) 港南区区民文化祭の開催 ・開催日：11月3日 ・会場：ひまわりの郷ほか (2) 各部会（※）によるイベント・教室を開催。 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンス、文芸の8部会</p> <p>2 文化行事支援 【予算額：120、決算額：95、差引額：25】 区内で開催される公益的文化行事等の支援。</p>	<p>地域振興課</p> <p>こうなん文化交流協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
13 区民活動・生涯学習支援事業 R元 予算額：2,400 R元 決算額：2,020 差引額： 380	<p>区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとランチ（さわやか港南・港南台タウンカフェ）が「区民活動」や「生涯学習」を支援。</p> <p>1 講座の開催等 【予算額：680、決算額：452、差引額：228】</p> <p>(1) 区民企画運営講座の支援 区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援。 ・4講座開講（子どもの本の教室、こうなんぶらりぶらり、こうなんの歴史探訪、思春期の子どもと大人の大丈夫）</p> <p>(2) グループ活性化講座（港南区民企画運営講座交流会） 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会を開催。 ・2回（5月10日、9月4日）</p> <p>2 区民活動支援センター・ランチ事業 【予算額：1,720、決算額：1,568、差引額：152】</p> <p>(1) こうなん活動フォーラム 区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、街のアドバイザー交流会と同時に団体の発表会を開催。 ・サマーフェスティバル：8月2日 来場者 350人 ちらし展示：7月29日～8月2日 ・パネル展：12月13日、14日 来場者 450人</p> <p>(2) 施設交流会 区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催。（令和2年2月14日）</p> <p>(3) 認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。</p> <p>(4) 街のアドバイザー交流会 今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に、サマーフェスティバルと同時開催。開催日：8月2日</p> <p>(5) 情報提供事業 地域ポータルサイト（ひまわりタネット）の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。</p>	地域振興課

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【予算：16,113千円 決算額：15,262千円 差引額：851千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援しました。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考				
14 地域で子育て応援事業 R元 予算額：7,608 R元 決算額：7,403 差引額： 205	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、保育園等と連携した事業、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、ランチ交流や絵本の貸出事業の実施。DVや虐待等困難な問題を抱える家庭の支援を実施。</p> <p>1 子育て支援事業 【予算額：3,255、決算額：3,822、差引額：△567】 (1)「こうなん子育て応援ガイドブック ひまわりまっぷ」 港南区子育て情報総合ガイドを子育て中の親及び地域子育て支援拠点スタッフが中心となり作成(10月)。こんにちは赤ちゃん訪問時等にて配布。(11月～)(3,000部)《新規》 (2)エリア別事業 ア 子育ての居場所の運営 週3回 午前10時から午前12時まで開設 【子育ての居場所】延べ508名利用</p> <table border="1" data-bbox="627 1249 1177 1326"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「あっぷっぷ」</td> <td>市立野庭第二保育園</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 港南区南部エリア子育て支援事業 子育てに関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり(7月3日 549人参加)、支援者のスキルアップを図るための講演会(2月12日 120人参加)などを実施</p> <p>2 子育て当事者支援 【予算額：152、決算額：136、差引額：16】 保育園の園庭開放事業の有効的活用や子育てグループ(※)への活動支援を実施し、子育て当事者を支援。 (※)子育てグループ：主に1歳児以降自主的に活動している親子のグループで令和元年度は11グループの活動。</p> <p>3 育てにくさを感じる子育てへの支援 【予算額：1,285、決算額：1,017、差引額：268】 (1)発達障害に関する講座 養育者が育てにくさを感じる子どもについての理解を深めるために、講座を実施(6月4日 26人参加)。 対象：就園前の子どもを持つ親</p>	名称	設置場所	「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園	こども家庭支援課
名称	設置場所					
「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ママのためのやさしいトレーニング 講演会(9月5日 31人参加)を開催。その中で、より専門的な支援が必要な親子に対して、グループで連続講座(6回コース 10月15日～12月10日、隔週火曜 8名参加)を実施。</p> <p>4 こども家庭専門相談 【予算額：360、決算額：360、差引額：0】 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施。令和元年度相談件数：27件</p> <p>5 0歳児赤ちゃん教室 【予算額：1,093、決算額：810、差引額：283】 保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員等の協力で実施。町内会館等、区内15会場で開催。(1歳未満の第1子対象) 令和元年度延参加者数：3,704人</p> <p>6 保育魅力アップ 【予算額：1,463、決算額：1,258、差引額：205】</p> <p>(1) 園児の体力向上・健康づくり事業 幼児期に必要な多様な動きを身に付け、園児の事故防止につなげるため、訪問運動指導及び体力測定を公立園(6園)で実施(6月～12月：各園3回実施)。 また、区内の保育・教育施設職員向けに公開形式で訪問運動指導を実施することで、区内保育・教育施設との連携及び保育の質の向上を図る。</p> <p>(2) プチ体験 子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援(各園 毎月1～2回)。 保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。</p> <p>(3) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施。</p> <p>(4) 防災啓発 公民保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。</p> <p>(5) 公立園保育士の派遣による地域育児支援 地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>15 「切れ目のない」 子育て支援事業</p> <p>R元 予算額： 910 R元 決算額：1,003 差引額： △93</p>	<p>乳幼児期から学齢期までの子どもをもつ保護者が、安心して仕事と子育ての両立ができるよう、保育園・幼稚園や放課後の居場所（預け先）に関する情報提供、相談機会の充実等の支援を実施。</p> <p>(1) 保育所一覧及び幼稚園一覧の配付 待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報を知りやすく区民に提供。(幼稚園一覧 2,000部 9月～、保育所一覧 3,500部 10月～)</p> <p>(2) 小学校就学时健康診断会場における放課後の居場所相談の実施 小学校で実施する就学时健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブ等のスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校 21校で実施(11月)。</p> <p>(3) 学齢期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもにかかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、「子ども・家庭支援相談」の有効活用を進め、見守り支えあいによる支援を充実。また広報効果を上げるため、チラシの形状やレイアウトの見直しを行った。</p> <p>(4) 「港南区放課後まっぴ」の配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を作成(5,000部)。小学校就学时健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布(4月～)。</p> <p>(5) 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 子どもや保護者の防災意識向上のため、港南区防災ガイド等を活用した取組を、放課後キッズクラブ・はまっ子ふれあいスクール・放課後児童クラブにおいて実施(10月～)。</p>	<p>こども家庭支援課</p>
<p>16 青少年みらい応援事業</p> <p>R元 予算額：6,640 R元 決算額：5,921 差引額： 719</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援します。</p> <p>1 青少年の健全育成 【予算額：1,810、決算額：1,550、差引額：260】</p> <p>(1) 健全育成活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが異世代交流や体験活動を通じて社会性や自主性を養うことを目的とした地域の事業への補助。 ・港南区子ども会連絡協議会及び、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。 	<p>地域振興課</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、 港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 講演会の開催 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催。 ・令和2年2月3日 ひまわりの郷（105名参加）</p> <p>2 青少年の活動支援 【予算額：1,430、決算額：1,134、差引額：296】</p> <p>(1) 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰</p> <p>(2) ひまわりミュージックフェスタの開催 区制50周年記念事業として、区内の小学生が合唱するほか、港南区ひまわり管弦楽団の伴奏に合わせて歌を披露 ・12月8日 横浜女子短期大学 (小学校5校204名参加)</p> <p>3 子ども向けイベント 【予算額：3,400、決算額：3,237 差引額：163】 こうなん子どもゆめワールドを開催。「ひまわりフェスタ」として区制50周年を盛り上げるため、周辺施設でイベントを同時開催 ・11月2日 港南ふれあい公園ほか</p>	<p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助</p>
<p>17 ひまわり交流事業</p> <p>R元 予算額：955 R元 決算額：935 差引額：20</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>(1) 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月）</p> <p>(2) ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問。元年度は、大崎市の児童が横浜市を訪問（8月4日～6日） 参加児童：港南区19人、大崎市25人</p> <p>(3) 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月2日） また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（12月16日～26日）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区ひまわり交流協会への補助</p>

4 住み続けたいまちづくり

【予算：30,790千円 決算額：27,117千円 差引額：3,673千円】

令和元年の区制50周年を区民の皆さまとお祝いするためのPRや記念事業を実施するとともに、区の花ひまわりを通じた魅力づくり、歩行者の安全に配慮した交通の実現などを推進しました。

また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援しました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
18 こうなんの「エコ活。」推進事業 R元 予算額：2,870 R元 決算額：2,220 差引額： 650	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。</p> <p>1 イベント等での普及啓発 【予算額：640、決算額：239、差引額：401】</p> <p>区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。</p> <p>(1)「遊びにおいでよ！七夕まつり」(7月3日)や「安全安心キャンペーン」(9月5日)、「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」(11月20日)で省エネをPR。</p> <p>(2)SDGsの視点を取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催。(9月14日 吉原小学校、10月26日 港南台第一小学校)</p> <p>(3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用。(11月2日)</p> <p>(4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。</p> <p>①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施。(11月2日)</p> <p>②「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施。(11月20日)</p> <p>③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)</p> <p>(※)カーボンオフセット：削減の努力をしても、どうしても排出されるCO2などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例：廃食油回収)で埋め合わせること。</p>	区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 緑化推進 【予算額：530、決算額：176、差引額：354】 「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP 等で取組を紹介し、より多くの区民に啓発。 区内の保育園、小学校にゴーヤの種・苗を配付。(5月) 区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布。(5月9日(港南台地域ケアプラザ)、10日(区役所))</p> <p>3 省エネ、節電推進事業 【予算額：1,700、決算額：1,805、差引額：△105】 区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。 上記に加え、温暖化プラス事業予算2,000千円と併せ、公共施設のLED化を実施。</p>	
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R元 予算額：1,130 R元 決算額：1,090 差引額： 40</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【予算額：85、決算額：92、差引額：△7】 (1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和元年度のごみの量目標、行動目標などを決定。(5月17日) ア 減量目標 ・1人1日あたりの排出量：598グラム以下 (前年度比-4グラム) ・港南区での年間総排出量：46,827トン以下 イ 行動目標 ・食品ロスの削減 ・プラスチックごみの削減 (2) ヨコハマ3R夢推進大会 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催。 ・令和2年3月12日(中止)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【予算額：1,045、決算額：998、差引額：47】 SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。 (1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。 実施18回</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施。 ア 保育園や小・中学校での出前教室 実施 29回 イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発（11月2日）</p> <p>(3) 食品ロス削減を推進するため講演会の開催 （9月17日、12月17日、2月20日）</p> <p>(4) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース（再使用）するための情報掲示板を運営。</p>	
<p>20 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>R元 予算額：3,945 R元 決算額：3,944 差引額： 1</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【予算額：2,565、決算額：2,564、差引額：1】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 ・区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。 ・地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を実施。</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笹下川クリーンアップ （5月18日 104人参加、9月28日 152人参加） ・平戸永谷川クリーンアップ （5月25日 600人参加、10月26日 600人参加） ・大岡川クリーンアップ笹下地区 （6月1日 350人参加） ・大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区 （6月1日 798人参加） ・日野川クリーンアップ （7月13日 150人参加） <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施。（6月27日、9月5日、10月9日、11月20日）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 地域美化活動支援事業 【予算額：920、決算額：920、差引額：0】 各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を交付。（15 地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【予算額：460、決算額：460、差引額：0】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する補助金を交付。（9 団体）</p>	<p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>21 みんなでつくる ふるさと港南事業</p> <p>R元 予算額：1,765 R元 決算額：1,409 差引額： 356</p>	<p>将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふるさと意識を高める取組を推進。</p> <p>1 ひまわりを通じたつながりづくり 【予算額：945、決算額：606、差引額：339】 (1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり（交流づくり）を推進。 ・区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々と園児の交流を推進。 ・栽培交流により生まれた新たな交流内容を区 HP 等で紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。（17 園で実施） (2) ひまわりを活用した“ふるさと”意識の醸成。 ・ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真を募集し、区の HP や駅等で『ひまわり写真館』として掲載。ひまわりの更なる定着を推進。（7月1日～9月2日募集） ・「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールの作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは！港南baby 誕生プレゼント』の実施。（1,550 人に配布）</p> <p>2 直売会（ビタミン満菜市） 【予算額：20、決算額：11、差引額：9】 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。 ・複数の農家が交代制で出品 ・夏期（7月～8月）及び秋期（11月～12月）に計 14 回実施 ・会場：港南区総合庁舎 1 階区民ホールにて実施</p>	<p>区政推進課 地域振興課</p> <p>再掲 5 地域 カステッ アップ事業- 5(1)</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 まちの魅力発信 【予算額：800、決算額：792、差引額：8】 港南区制 40 周年記念時に作成したまち自慢ガイドブックを時点更新・再編集し、リニューアル（R2 年 2 月発行）。区民利用施設等で広く周知。</p>	
<p>22 都市計画マスタープラン・港南区プラン改定事業</p> <p>R 元 予算額：1,450 R 元 決算額：507 差引額：943</p>	<p>港南区プランは平成 17 年に策定され、その後 10 年以上経過し、25 年 3 月には港南区プランの上位計画である全市プランが改定されたほか、都市防災の重要性や地球温暖化に向けた取組等、社会状況の変化に対応するため改定を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月28日 都市計画審議会にて了承 8月23日 改定告示 広報よこはま 1 月号にて区プランの特集を実施 	区政推進課
<p>23 歩行者サポート事業</p> <p>【重点】</p> <p>R 元 予算額：6,000 R 元 決算額：5,980 差引額：20</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。</p> <p>平成 30 年度新規要望（全延長：約 350m）は令和元年度から 3 年計画で実施予定。</p> <p>令和元年度の手すり設置延長：61m（4 箇所）</p> <p>※ 別途の道路局配付予算も含む</p>	土木事務所
<p>24 通学路カラー舗装化事業</p> <p>【重点】</p> <p>R 元 予算額：5,500 R 元 決算額：5,500 差引額：0</p>	<p>歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。</p> <p>各小学校で 6 月から 7 月に開催した「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施。</p> <p>令和元年度の実施延長：2,487m （新設 623m 補修 1,864m）</p> <p>※ 別途の道路局配付予算も含む</p> <p>6 月～7 月 地域子どもの安全対策協議会 8 月～10 月 実施箇所の選定、設計 11 月～令和 2 年 3 月 工事</p>	土木事務所
<p>25 区制 50 周年記念事業</p> <p>R 元 予算額：8,130 R 元 決算額：6,468 差引額：1,662</p>	<p>港南区制 50 周年記念事業実行委員会による記念式典、記念イベント及び企画事業実施の準備・調整。（記念事業実施期間：平成 31 年 1 月～令和 2 年 3 月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実行委員会、役員会、部会等の開催。 50 周年の機運を盛り上げるための PR 広報の実施。 記念誌の発行（11 月 2 日） 記念式典 開催日：11 月 2 日 場 所：港南区役所 記念イベント（ひまわりフェスタ） 開催日：11 月 2 日 場 所：港南中央周辺（区役所、ふれあい公園、港南中学校、港南地区センター、港南スポーツセンターほか） 	<p>区政推進課</p> <p>実行委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> • フィナーレイベント(元気な地域づくりフォーラム) 開催日：令和2年2月15日 場 所：横浜女子短期大学ホール 	

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【予算：13,459千円 決算額：13,470千円 差引額：△11千円】

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 こうなん区政推進事業 R元 予算額：5,010 R元 決算額：5,163 差引額：△153	区政に対する区民の関心を高めてもらうため、令和元年度の「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表（5月）。 ・区民意識調査 【予算額：3,600、決算額：2,149、差引額：1,451】 区政に対する区民の意見を聴き、今後の区政運営に活用するための、意識調査を実施。 調査期間：5月15日～6月17日 調査対象者：満18歳以上の区内在住者4,000人（外国籍区民40人を含む） 調査結果公表：令和2年1月 回答数：2,145件、回収率：53.6%	区政推進課
27 わかりやすい情報提供事業 R元 予算額：290 R元 決算額：722 差引額：△432	区民生活・防災マップ（隔年発行）や区Webサイトなどを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすく提供。 ・地域情報紙掲載 「ひまわりフェスタ」記事掲載（内容） 港南区・栄区版 10月24日号 中面見開き 全面12段相当サイズ	区政推進課
28 総合案内充実事業 R元 予算額：3,562 R元 決算額：3,367 差引額：195	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施。 また、コンシェルジェが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施。	区政推進課
29 快適区役所推進事業 R元 予算額：4,597 R元 決算額：4,217 差引額：380	お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。 ・点字ブロック増設、窓口カウンター改修、駐輪場案内看板増設ほか	総務課

令和2年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和2年度
個性ある区づくり推進費の執行状況

令和2年9月4日

港 南 区

総括説明書

1 予算の考え方

愛あふれる♡ふるさと港南に

令和2年度は区制50年の次の時代に向けて、地域・学校・事業者の皆様とのつながりを一層広げ、協働による地域づくりを深めます。とくに「防災・減災」「見守り・支えあい」「健康づくり」の取組を重点に進め、次代を担う子ども達のためにも、安全で、誰もが住み続けたいと思う「ふるさと港南」をさらに目指します。

2 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和元年度	増△減
自主企画事業費	107,376	107,178	198
統合事務事業費	51,700	50,838	862
区庁舎・区民利用施設管理費	706,184	729,241	△23,057
合 計	865,260	887,257	△21,997

3 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	107,376 (107,178)	主な事業
安全・安心のまちづくり	30,824 (26,733)	・災害に強いまちづくり事業 ・地域福祉保健活動推進事業 ・地域カステップアップ事業
一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	19,504 (20,083)	・健康アクションこうなん5推進事業 ・高齢者元気応援事業 ・障害者いきいき生活応援事業
子ども・青少年が健やかに育つまちづくり	14,934 (16,113)	・地域で子育て応援事業 ・青少年みらい応援事業
住み続けたいまちづくり	28,330 (30,790)	・歩行者サポート事業 ・港南公会堂竣工記念式典事業
正確・丁寧な行政サービスの提供	13,784 (13,459)	・総合案内充実事業 ・わかりやすい情報提供事業

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	51,700 (50,838)	
統合事務費	30,282 (30,015)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	21,418 (20,823)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	706,184 (729,241)	
区庁舎等	136,761 (165,700)	総合庁舎 土木事務所 行政サービスコーナー（2か所） 区民活動支援センター
地区センター等	186,806 (184,919)	地区センター（5か所）・スポーツ会館（1か所）
青少年施設	8,199 (8,124)	こどもログハウス（1か所）
公会堂	0 (0)	再整備予定（1か所）
区民文化センター	142,619 (141,117)	（1か所）
老人福祉センター	78,834 (78,117)	（1か所）
コミュニティハウス	85,325 (84,432)	（7か所）
区スポーツセンター	45,268 (44,590)	（1か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,500 (7,500)	
その他	14,872 (14,742)	国際交流ラウンジ（1か所） 遊び場（7か所）

4 <参考>地域づくりに関連する主な区配付予算

元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの地域課題の解決や、「第4期港南ひまわりプラン」地区別計画の策定など、自治会町内会をはじめとする、地域の団体が取り組む活動を支援します。

また、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として、協働の「地域づくり大学校」を実施します。累計254名となった卒業生のネットワークと連携して充実した講座運営を実施します。

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和元年度	増△減
元気な地域づくり推進事業	3,814	4,486	△672

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援します。(5地区交付済)
- ② 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催を支援します。
- ③ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」を実施します。
(第1回：7月8日、第2回：9月30日実施予定 全4回実施予定)
- ④ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例や次年度の協働による地域づくりの取組の方向性、策定を迎える「第4期港南ひまわりプラン」などを共有する「港南区元気な地域づくりフォーラム」を開催します。
(令和3年3月20日 港南区民文化センターひまわりの郷にて開催予定)
- ⑤ 地域活動の新たな担い手を発掘する講座「男のセカンドライフ大学校」を港南区社会福祉協議会及び地域ケアプラザと連携して実施します。
- ⑥ 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して地域づくり大学校「学び舎ひまわり」を実施します。また、受講生や卒業生との交流会を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化します。
(10月10日開校予定 全4講実施予定)

令和2年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

1 安全・安心のまちづくり

【30,824 千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>【重点】</p> <p>R2 予算額：10,056</p> <p>R元 予算額：7,762</p> <p>増△減：2,294</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料・飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。</p> <p>1 地域防災力の向上 【8,506 千円】</p> <p>(1) 在宅避難の推進 食料や飲み水の備蓄に加えて、トイレパックの備蓄や耐震パッドでの家具の転倒防止対策を啓発し、発災時に在宅避難ができる備えを推進。 また、在宅避難の方法をわかりやすく解説した「在宅避難啓発リーフレット」を各種イベントや自治会町内会へ配布。 広報よこはまで震災と風水害時の避難場所の違いについて、及び在宅避難の啓発を区民全体に向けて周知（9月号）。</p> <p>(2) 子どもや子育て世代への防災啓発 幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配布して活用。加えて、<u>令和元年度改訂の【小学生編】に続き「港南区防災ガイド【中学生編】を改訂し、新たに「風水害編」を追加（3月発行予定）。</u> また、小学生親子を対象にした市民防災センター等へのバスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催により実施。 ・市民防災センターコース（中止） ・防災サイエンスコース（中止） <u>マイ・タイムラインの作成用紙を、家庭内における防災意識促進のためのツールとして、区内の市立小中学校全児童・全生徒に配布（8月）。</u></p> <p>(3) 地域防災拠点機能強化 地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加者増加や訓練メニューの多様化を図る取組を支援するほか、資機材等を整備。 ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催（5月28日 書面開催） ・地域防災拠点の機能や役割等を理解していただけるよう、各地域防災拠点運営委員長等を対象とした研修会の実施。（延期） ・地域防災拠点に配備されている資機材の点検・修繕</p>	<p>総務課</p> <p>総務局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ対策等に向けた防災拠点備品（ミストファン）の整備。《拡充》（5月13日 区内小学校10校に納品 区内全小学校整備完了） ・地域防災拠点用に体温計を購入（7月）。こども用マスクを購入予定。 ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施。（新型コロナウイルス感染症の状況によりスマイリングフェア実施検討） <p>（4）防災講演会等の実施 <u>要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会（11～12月予定）及びワークショップを開催（3回程度実施予定（下期開催に向けて調整中））。《拡充》</u></p> <p>（5）防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォローアップ講習」を実施（中止）。昨年度、港南区防災ライセンスリーダー連絡会で作成した資機材の手引き書を、知識・技能の維持・向上に活用してもらうため、全会員に配布。 局と連携し、新規のライセンスリーダー養成の講習会を区内にて実施（1月17日予定）。更に、拠点連絡協議会やライセンスリーダー連絡会班長会などにより、互いの情報共有や協力体制を確保。</p> <p>（6）事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区防災対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との横断的な取組を推進。（6月18日 書面開催）</p> <p>2 災害対策本部機能促進 【1,550千円】</p> <p>（1）発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。また、風水害時における対応強化に向けた訓練を実施。</p> <p>（2）風水害発生時における、避難場所開設・運営に必要な資機材を整備。《拡充》 <u>避難場所におけるコロナ対策として体温計（5月）・間仕切り（8月）の購入</u></p>	
2 災害時も地域で見守り推進事業 R2 予算額：1,580 R元 予算額：1,250 増△減： 330	いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援。 （1）防災講演会等の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会（11～12月予定）及びワークショップを開催（3回程度実施予定（下期開催に向けて調整中））。《拡充》 <p>（2）パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。</p>	福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 再掲1災害に強いまちづくり事業-1(4)

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ。 要援護者(障害者)が参加できる防災啓発イベントの実施。(新型コロナウイルス感染症の状況によりスマイリングフェア実施検討) 	再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(3)
<p>3 地域福祉保健活動推進事業</p> <p>R2 予算額：6,634 R元 予算額：4,445 増△減：2,189</p>	<p>地域の皆さまと一緒に「港南ひまわりプラン」を策定・推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるように、「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。</p> <p>1 港南ひまわりプランの策定・推進 【6,184千円】 第4期港南ひまわりプラン(計画年度：令和3～7年度)を区社会福祉協議会や地域ケアプラザとともに検討を進め、地域の皆さまの意見を反映して策定。《拡充》※冊子配布は令和3年4月以降を予定。</p> <p>港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進。 地区別計画の策定や活動については、地域支援チーム(※)が支援。</p> <p>(※) 地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職員で構成し、地区別計画を支援するためのチーム</p> <p>(1) 港南区地域福祉保健推進協議会(年5回予定) 区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、第4期港南ひまわりプランの策定や区福祉保健施策について意見交換を実施。</p> <p>(2) 見守り・支えあいの推進</p> <p>ア 見守り協力事業者の取組推進 地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協力を呼びかけ。協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。 また、事業者向けの通信を発行予定(9月、3月)。 6月末現在登録事業者数：338事業者</p> <p>イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援 区内の全地域ケアプラザ及び区内障害者事業所の見守りの取組「ひまわりホルダー」(※)の区民や事業所などへの普及・啓発支援。</p> <p>(※) 地域ケアプラザや障害者事業所の連絡先及び登録番号が記載されたホルダーを身に着けることにより、高齢者や障害者の行方不明時や外出時の事故の際に、警察・救急等がホルダーの登録施設に身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。 6月末現在 高齢者登録件数：4,252人(9地域ケアプラザ)</p>	福祉保健課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 「しゃべっチャオ」(意見交換会)の開催 第4期港南ひまわりプランの策定に向けて、区民の皆さまによる意見交換を実施。 開催時期：10月予定</p> <p>(4) 活動団体への助成 ア 区計画の分野別4テーマ(※)に沿った活動への助成(港南ひまわりプラン応援補助金)(※)「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」 イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費等の一部を補助。 開催時期：11月予定 ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費等の一部を補助。 開催時期：10月予定</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【80千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。</p> <p>3 災害医療対策費 【370千円】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の整備、充実。 ・災害医療連絡会議(年3回予定) ・災害医療合同訓練(10月予定※コロナの影響により規模を縮小し、情報受伝達に特化した訓練を実施予定。) ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練(9回予定) ・「港南たすけ愛バンダナ」(※)等を活用し、災害時に自助・共助でできる応急手当の方法や災害時の医療体制を周知。 (※) 応急手当の方法や災害時に医療機関が掲出するのぼり旗の意味などを印字したバンダナ。</p>	<p>市民団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R2 予算額：7,581 R元 予算額：8,575 増△減：△994</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【700千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。 ・総会：5月19日(書面開催) ・キャンペーン：10月、12月予定 ・安全安心まちづくり旬間出発式：10月9日予定 ・年末年始特別警戒出陣式：12月予定 ・港南区安全安心まちづくり表彰式：令和3年3月予定</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 地域防犯活動の推進 【5,250 千円】</p> <p>(1) 自主的な防犯活動支援</p> <p>ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援。</p> <p>イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施：10月～12月予定</p> <p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）：9月～12月予定（5月～7月までは延期または中止） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（16校、計34回、一部中止）。 ・1年生は全13校で実施予定（一部中止）</p> <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施。 6月から（書面開催等） 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。 ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施：4月23日（中止） ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。</p> <p>ウ 港南ひまわり83（ハチサン）運動 ・登下校の時間（午前8時・午後3時）に合わせた見守り運動の推進。イベントや物品（新小学一年生のランドセルカバーへのマスコットキャラクター印刷等）での啓発（通年）</p> <p>3 交通安全対策 【1,631 千円】</p> <p>(1) 高齢者の交通安全対策</p> <p>高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。 ・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会： 6月8日（書面開催） ・シルバードライビングスクール：9月10日（中止） （京急上大岡自動車学校） ・シルバーリーダー研修会：10月29日予定 （南区役所にて西区・南区・港南区・金沢区合同開催予定） ・高齢者交通安全教室：10月21日（中止） （京急上大岡自動車学校） ・区研修会：令和3年2月5日予定</p>	<p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力。</p>	
<p>5 地域カステップアップ事業 【重点】 R2 予算額：3,539 R元 予算額：3,054 増△減： 485</p>	<p>減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。 ・開催日：6月（中止）</p> <p>(2) 補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。 ・開催日：5月（中止）</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行。</p> <p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【1,574千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催。 ・開催日：令和3年3月上旬予定</p> <p>3 広報物等の仕分運搬 【655千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減。</p> <p>4 商店街振興 【450千円】 (1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・表彰式：11月7日予定</p> <p>(2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>5 事業者との協働【新規】 【700千円】</p> <p>(1) 協議会における事例見学 <u>協働による地域づくり推進協議会に事業者団体の代表者を加え、地域、事業者、行政の協働事例の見学等を実施（見学ではなく、事例紹介と意見交換に変更して実施）。</u> ・9月30日開催予定</p> <p>(2) 地域貢献事業者PR 地域に貢献している事業者を広報媒体により紹介し、地域と事業者の良好な関係づくりを支援。 ・地域情報紙掲載 港南区・栄区版 外面全6段 計4回掲載 掲載済：6月25日（東京ガスエコモ株式会社）、 8月27日（株式会社八千代ポーター） 掲載予定：11月、2月</p>	地域力推進担当
<p>6 安全で快適な生活推進事業</p> <p>R2 予算額：1,434 R元 予算額：1,647 増△減：△213</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援。</p> <p>1 食の安全推進 【610千円】</p> <p>(1) 大規模食中毒の発生を予防するため、立入調査や講習会を実施。 ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生支援や講習会（健康づくり係共催）を実施。5月～令和3年2月（約150施設）予定（9月以降に延期） イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。 ・6月～7月（22校）（9月以降に延期）</p> <p>(2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に、講習会等を実施 <u>・食中毒予防キャンペーン（11月1日～11月30日 会員店舗におけるポスター掲示や食品衛生アンケート、ロゴ入り啓発物品の配布などを実施）</u> ・講習会（通年） イ 地域への食中毒予防支援 ・地域の行事で食品を提供する際の相談、衛生支援。 ・高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況を確認し、効果的な衛生教育を実施。【新規】 ・地域防災拠点での食中毒等の発生を防止するため、注意喚起を目的とした衛生掲示セットを作成、各拠点に配布（31拠点）。【新規】 ・食品衛生に関する出前講習会を実施（通年） ウ 動画による啓発（デジタルフォトフレーム）を窓口にて実施（食中毒予防のための正しい手洗い方法等）。</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【405千円】</p> <p>(1) 犬の飼い方講習会等 犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施。 （11月12日予定）</p>	生活衛生課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 猫に関する講習会等 猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する講習会を開催（10月10日予定）。 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域猫に関する啓発（実施対象：連合町内会や町内会） ・手術等支援対象活動組織への登録追加支援 <p>(3) 長寿動物の飼い主表彰式 <u>犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（9月30日の表彰式を中止し、表彰者へ賞状の郵送に変更）。</u></p> <p>(4) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働により、啓発用リーフレットの作成を予定。</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【284千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案（書面開催資料にて提案） ・地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援（通年）。 ・獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発。 <p>4 ハチ対策事業 【130千円】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆除機材を貸出し、ハチの種類や巣の見分け方について広報を実施。</p> <p>5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入。</p>	

2 一人ひとりが自分らしく元気に暮らせるまちづくり

【19,504 千円】

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みます。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>7 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>【重点】 R2 予算額：7,546 R元 予算額：6,968 増△減：578</p> <p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり <p>*そして…受けよう！ がん検診と健康診断</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施。</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進めます。加えて、がん対策も推進します。</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p> <p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【2,086 千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発。 区内クリニックへウォーキングマップを配架。(生活習慣病予防対策) 港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進委員会他5団体(※)が連携して、高齢者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。 ・新型コロナウイルス拡大防止のため中止 (※)保健活動推進委員会、スポーツ推進委員連絡協議会、青少年指導員協議会、シルバークラブ連合会、障害者団体連絡会</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【922 千円】</p> <p>(1) 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。 ・6～7校実施予定</p> <p>(2) 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会とする。 ・11月実施予定</p> <p>(3) 障害者向けリーフレット活用 区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、事業所を通じて、食育を推進。 ・食育講座の開催方法については検討中。</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【438 千円】 親子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。 ・毎月1回予定(4月から当分の間開催見合わせ)</p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,265 千円】</p> <p>(1) がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診、がん検診を実施している区内 85 医療機関で配布（7月から）。 ・その他健康経営認証事業所での活用も検討。 <p>(2) 喫煙対策として全小学 6 年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙防止教材検証会 冬開催予定 ・喫煙防止教室を港南台第一小学校（7月3日）で実施。 <p>(3) 働き・子育て世代の方に、区役所の肺がん検診を気軽に受けてもらえるように、インターネットによる申込受付や一時保育の取組を実施（7月から）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肺がん検診全5回のうち4回分は、広報の工夫や二次元コードを活用した一時保育付き先行予約を実施予定。 ・肺がん検診のご案内を乳がんクーポン券ご案内に同封した。 <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【24 千円】</p> <p>ストレスチェッカー（※）を活用し、出前講座等でこころの健康を周知（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止）。</p> <p>（※）唾液アミラーゼモニター</p> <p>6 働き・子育て世代の健康づくり 【1,997 千円】</p> <p>(1) 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめの一步」を活用し、横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨を実施。 ・横浜健康経営認証を受けている事業所へ、栄養士を派遣（希望する 10 事業所）【新規】（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） ・健康経営認証事業所同士が情報共有・交流できる場の提供予定を、Facebook による情報配信に転換して実施。 <p>(2) 4か月児健診時に、妊娠中の健診で尿糖（+）の記録のある母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月2回実施予定（9月から） 	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>7 出前講座・健康相談 【814千円】</p> <p>(1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。20回予定</p> <p>(2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。15回予定</p> <p>(3) 生活を見直し、改善した状態（行動変容）を促す健康づくりを推進するための講座を実施。【新規】講座の対象を職員に変更し6月26日、7月17日、7月31日に開催、ホームページや地域の事業を中心に地域へ広める。</p>	
<p>8 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R2 予算額：2,450 R元 予算額：2,450 増△減： 0</p>	<p>障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりを進めていくため、障害のある方と地域とのつながりづくりを目的とし、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。</p> <p>1 障害児・者への支援 【2,350千円】</p> <p>(1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害に関する出前講座（6回予定） ・ポスターやクリアファイル等による啓発。 <p>(2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に助成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日予定 <p>(3) 区内在住の障害児者を対象とし、障害当事者及びその家族と地域住民とのつながりの支援等を目的とした事業（地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業）に助成。</p> <p>(4) 地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業（地域主導型居場所提供事業）に助成（一部中止）。</p> <p>(5) 相談機関等支援者の能力向上に向けた研修【新規】</p> <p>(6) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア パラリンピックパブリックビューイングの実施【新規】（中止） イ 障害者スポーツを通じた障害者施設と地域との交流支援（パラリンピックに向けた機運醸成） ウ ラポール上大岡と連携した地域における障害者スポーツの活用支援。 <p>(7) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会（区は事務局の一つ）として、各部会（啓発部会、グループホーム部会等）や全体研修会などの活動を通じて、障害のある方が地域で安心して生活できるまちづくりを支援。</p> <p>(8) 「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内障害者事業所の取組「障害者版ひまわりホルダー」（H30年度開始）の普及等支援。 <p>令和2年3月末現在登録件数：138人（11障害者事業所）</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 障害者の社会参加支援 【100千円】</p> <p>(1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方が製作した手工芸品やパン等の販売会(区役所や民間商業施設等)を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。 ・こうなん来夢販売会(民間商業施設) 京急百貨店店頭販売会(1~2回実施予定) 港南台バース販売会(1~2回実施予定)</p>	<p>こうなん来夢運営委員会への補助</p>
<p>9 高齢者元気応援事業</p> <p>R2 予算額：2,015 R元 予算額：2,660 増△減：△645</p>	<p>地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防、在宅医療の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援。</p> <p>1 地域みんなで介護予防 【325千円】 生活習慣病と認知症予防の啓発講座は中止。講演内容に準じた啓発用原稿を作成し、区民向け広報媒体を活用して啓発。</p> <p>2 認知症高齢者の理解と見守り強化 【470千円】</p> <p>(1) 事業所のニーズ把握 認知症の人と地域で関わる人が多いことが想定される小売業・金融機関・公共交通機関等との意見交換会は中止し、個別の訪問によるヒアリングを実施。</p> <p>(2) 認知症見守りリーフレットの作成 <u>行方不明になられる認知症高齢者をより身近な区域で発見できるよう、認知症の方への見守りに関する目印やグッズを紹介したリーフレットを作成、配布。</u></p> <p>3 在宅医療と介護の連携支援 【700千円】</p> <p>(1) 医療・介護の多職種が参加する医福ネットの支援 研修：年3回(6月(中止)、10月8日、令和3年2月予定) 10月8日は「入れ歯のトラブル」と「高齢者のためのコンビニ・スーパー調理済食品選び方・組み合わせ方」をテーマに、オンライン配信の手法で開催。</p> <p>(2) エンディングノートの普及啓発 自分らしく最期まで安心して生活するツール「エンディングノート」の普及啓発を図るため、映画上映会と書き方講座を実施(中止)。 開催日：10月3日予定 会場：ひまわりの郷予定 定員：300名予定 各地域ケアプラザにおいても、書き方講座を実施。 映画上映会の代替として、エンディングノートの啓発用リーフレットの作成を検討中。</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 生活支援体制整備事業 【400 千円】</p> <p>(1) まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与。【新規】 感染対策を行った上で開設。8月末時点の参加団体は6団体。</p> <p>(2) 港南〇〇隊の支援 要支援高齢者の外出を支援する企業の取組アピールのため、事業所等に貼るステッカーを作成。</p> <p>(3) 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業の利用促進 要支援者の利用を促進するため、介護認定審査会において要支援と審査された方に向けたちらしを作成。</p> <p>5 高齢者と子どものふれあい交流事業 【120 千円】 地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことによる高齢者の生きがいの向上と青少年の健全育成の促進（中止）。</p>	
<p>10 地域スポーツ応援事業</p> <p>R2 予算額：2,150 R元 予算額：2,150 増△減： 0</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またオリンピック・パラリンピックを盛り上げる取組を各事業を通じて推進。</p> <p>1 第42回港南区健康ランニング大会 【1,500 千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている 1,000 人規模の大会を支援。 ・開催日：令和3年1月10日（中止） ※実行委員会（7月14日）で開催中止決定。</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300 千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援。 (1) 区民が気軽に楽しむことができる港南区発祥のファジーバレーボールをより一層普及するため、300 人規模の大会の開催を支援。 ・開催日：10月25日（中止） ※7月定例会（7月21日）で開催中止決定。 ・会場：港南台地区センター (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及。 ・ラジオ体操出張講座実施 ・ラジオ体操講習会への参加促進</p> <p>3 港南区スポーツ協会への支援 【350 千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動（14 種目）を支援。 (1) スポーツ普及事業への支援 ・小学生陸上教室 7月5日（中止） ・港南区少年野球大会 7月19日～8月2日 ・スポーツエンジョイフェスティバル 10月24日（中止）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区スポーツ協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回）や研修の実施。	
11 地域文化推進事業 R2 予算額： 720 R元 予算額： 720 増△減： 0	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。 1 文化交流協会支援 【600千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援。 (1) 港南区区民文化祭の開催（中止） ・開催日：11月3日予定 ・会場：ひまわりの郷ほか (2) 各部会（※）によるイベント・教室を開催予定。 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンス、文芸の8部会 2 文化行事支援 【120千円】 区内で開催される公益的文化行事等の支援。	地域振興課 こうなん文化交流協会への補助
12 区民活動・生涯学習支援事業 R2 予算額：2,460 R元 予算額：2,400 増△減： 60	区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとランチ（さわやか港南・港南台タウンカフェ）が「区民活動」や「生涯学習」を支援。 1 講座の開催等 【740千円】 (1) 区民企画運営講座の支援 区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援。 ・思春期のこどもと大人の大丈夫 (2) グループ活性化講座（港南区民企画運営講座交流会） 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体等を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会やボランティア人材を育成するための講座を開催。 ・交流会2回（5月中止、9月延期、令和3年3月予定） ・人材育成講座（10月開講予定（全6回）） 2 区民活動支援センター・ランチ事業 【1,720千円】 (1) こうなん活動フォーラム 区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、活動発表会と活動紹介展を開催。 ・活動発表会：7月（中止） ・活動紹介展：12月（延期） (2) 施設交流会 区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催（令和3年2月予定）。 (3) 認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。	地域振興課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(4) 街のアドバイザー体験会 今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に、体験会及び活動発表会を開催。 開催日：7月（中止）</p> <p>(5) 情報提供事業 地域ポータルサイト（ひまわりタネット）の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。</p>	
<p>13 区民活動支援センターランチ運営事業</p> <p>R2 予算額：2,163 R元 予算額：2,735 増△減： △572</p>	<p>市民活動・地域活動や生涯学習の自主的な活動をサポートし、地域の担い手の育成や地域の一層の活性化に繋げるため、港南区民活動支援センターを運営。</p> <p>1 港南区民活動支援センター運営 【931 千円】 (1) 相談・コーディネート (2) 情報の収集・提供 (3) 機材・会議室等の管理及び貸し出し (4) 交流の場の提供等</p> <p>2 ブランチ運営事業補助金の交付 【1,232 千円】 (1) 港南台タウンカフェ ・地域交流事業（キャンドルナイト、区民活動アンケート調査） ・支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム活動紹介展（延期予定）、施設交流会） (2) さわやか港南 ・地域交流事業（雑学講座、餅つき、芸術鑑賞） ・支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム活動紹介展（延期予定）、施設交流会）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南台タウンカフェ、さわやか港南への補助</p>

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【14,934 千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援します。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考				
<p>14 地域で子育て応援事業</p> <p>R2 予算額：6,862 R元 予算額：7,608 増△減：△746</p>	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、保育園等と連携した事業、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、ランチ交流や絵本の貸出事業の実施。DVや虐待等困難な問題を抱える家庭の支援を実施。</p> <p>1 子育て支援事業 【3,343 千円】</p> <p>(1)「こうなん子育て応援ガイドブック ひまわりまっぷ」 港南区子育て情報総合ガイドをこんにちは赤ちゃん訪問時等にて配布（3,000 部）。 区内小児科 26 か所に、新たに配架依頼。</p> <p>(2) エリア別事業</p> <p>ア 子育ての居場所の運営（7 月より人数制限の上再開） 週3回 午前 10 時から午前 12 時まで開設予定 【子育ての居場所】</p> <table border="1" data-bbox="627 1050 1177 1126"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「あっぷっぷ」</td> <td>市立野庭第二保育園</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 港南区南部エリア子育て支援事業 子育てに関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、支援者のスキルアップを図るための講演会などを実施予定。※七夕まつり（中止）</p> <p>2 子育て当事者支援 【152 千円】 主に 1 歳児以降自主的に活動している子育てグループへの活動支援を実施し、子育て当事者を支援（エリア別サークル交流会年 20 回実施予定）。</p> <p>3 育てにくさを感じる子育てへの支援 【1,060 千円】</p> <p>(1) 子育てが楽しくなるコツ講演会 発達編 発達のみちすじや、発達に応じた対応についての講演会を開催（9 月 8 日実施予定）。 対象：2～4 歳の子どもを持つ保護者</p> <p>(2) 子育てが楽しくなるコツ講演会 実践編 ペアレントトレーニングを用いた、子育てのコツについての講演会を開催（9 月 14 日実施予定） 対象：2～4 歳の子どもを持つ保護者 ※支援者向けの講座も 10 月以降開催予定</p> <p>4 こども家庭専門相談 【360 千円】 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施。月 3 枠（通年実施） 相談件数（4～7 月 4 件）</p>	名称	設置場所	「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園	<p>こども家庭支援課</p>
名称	設置場所					
「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>5 0歳児赤ちゃん教室（9月1日から全14会場で再開） 【1,189千円】 保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員等の協力で実施。町内会館等、区内14会場で開催（1歳未満の第1子対象）。産後母親の健康づくりを目指して、年2回（14会場）助産師による講座を実施。</p> <p>6 保育魅力アップ 【758千円】 （1）プチ体験（中止。再開時期は未定） 子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援（各園 毎月1～2回）。 保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。</p> <p>（2）絵本貸出（7月から再開） 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施。</p> <p>（3）防災啓発（通年で実施中） 公民保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。</p> <p>（4）公立園保育士の派遣による地域育児支援（7月から再開） 地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。</p>	
<p>15 「切れ目のない」 子育て支援事業</p> <p>R2 予算額：920 R元 予算額：910 増△減：10</p>	<p>乳幼児期から学齢期までの子どもをもつ保護者が、安心して仕事と子育ての両立ができるよう、保育園・幼稚園や放課後の居場所（預け先）に関する情報提供、相談機会の充実等の支援を実施。</p> <p>1 保育所一覧及び幼稚園一覧の配布 待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧3,000部9月から、保育所一覧5,500部10月から）。</p> <p>2 小学校就学時健康診断会場における放課後の居場所相談の実施。 小学校で実施する就学時健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブのスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校21校で実施（10月～12月予定）。</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 乳幼児期から学童・思春期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもにかかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、「<u>子ども・家庭支援相談</u>」についてチラシ等で周知。区役所、小中学校、保育園・幼稚園、区民利用施設に加え、<u>新たに医療機関 128 か所、及び歯科診療所 69 か所に配布</u>（4月から順次配布）。</p> <p>4 「港南区放課後まっぴ」の発行、配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を発行、配布（5,000部）。小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布（4月から順次配布）。</p> <p>5 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 子どもや保護者の防災意識向上促進のため、放課後キッズクラブや放課後児童クラブにおいて、港南区防災ガイド等を活用した避難訓練を実施（10月～令和3年3月予定）。</p>	
<p>16 青少年みらい応援事業</p> <p>R2 予算額：6,420</p> <p>R元 予算額：6,640</p> <p>増△減：△220</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援します。</p> <p>1 青少年の健全育成 【1,780千円】 (1) 健全育成活動の支援 ・子どもたちが異世代交流や体験活動を通じて社会性や自主性を養うことを目的とした地域の事業への補助。 ・港南区子ども会連絡協議会及び、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。 (2) 講演会の開催 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和3年2月予定）。</p> <p>2 青少年の活動支援 【1,380千円】 (1) 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰。 (2) <u>ひまわりミュージックフェスタの開催（中止）</u> 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表の場を提供。 ・（令和3年1月16日予定 横浜女子短期大学） ・（中止の代替企画として、参加校の小中学生の映像又は音源を、ネット上に配信またはDVD等にまとめ配付（2月予定））</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区連合町内会、港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 子ども向けイベント 【3,260千円】 <u>こうなん子どもゆめワールドの開催を支援</u>し、地域における異世代・国際交流の場を提供（<u>通常開催は中止。11月8日に「さかなクン」の講演会を代替実施予定、ひまわりの郷のほか、港南地区センターにてライブ配信</u>）。 また、「ひまわりフェスタ」として、周辺施設でイベントを同時開催(中止)。</p>	<p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助</p>
<p>17 ひまわり交流事業</p> <p>R2 予算額： 732 R元 予算額： 955 増△減：△223</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月）</p> <p>2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童(小学4～6年)が毎年交互に相手都市を訪問。今年度は、港南区の児童が大崎市を訪問（中止）。 代替として、<u>昨年の生活体験交流に参加した小学生のビデオレターを作成・配付。(12月予定)</u></p> <p>3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（中止）。 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和2年9月1日～8日実施）</p>	<p>地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助</p>

4 住み続けたいまちづくり

【28,330 千円】

歩行者の安全に配慮した交通の実現、区の花ひまわりを通じた魅力づくりを推進します。また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>18 こうなんの「エコ活。」推進事業</p> <p>R2 予算額：2,660</p> <p>R元 予算額：2,870</p> <p>増△減：△210</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。</p> <p>1 イベント等での普及啓発 【430 千円】</p> <p>区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。</p> <p>(1)「遊びにおいてよ！七夕まつり」(中止)や「安全安心キャンペーン」(中止)、「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」(11月予定)で省エネをPR。</p> <p>(2)SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催。(11～12月予定)</p> <p>(3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用(中止)。</p> <p>(4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。</p> <p>①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施(中止)。</p> <p>代替として、区役所で廃食油回収を実施(11～12月予定)。</p> <p>②「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施(11月予定)。</p> <p>③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)</p> <p>(※)カーボンオフセット：削減の努力をしても、どうしても排出されるCO₂などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例：廃食油回収)で埋め合わせること。</p> <p>(5)温暖化対策として港南区在住世帯を対象とした節電キャンペーンを実施(12～1月予定)。</p> <p>2 緑化推進 【530 千円】</p> <p>「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP等で取組を紹介し、より多くの区民に啓発。</p> <p>区内の保育園、小学校にゴーヤの種・苗を配布(5月)。</p> <p>区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布(中止)。</p>	<p>区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 省エネ、節電推進事業 【1,700千円】 区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。 上記に加え、温暖化プラス事業予算2,000千円と併せ、公共施設のLED化を実施。</p>	
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R2 予算額：1,318 R元 予算額：1,130 増△減： 188</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【195千円】 (1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和2年度のごみの量目標、行動目標などを決定。5月19日（書面開催） (2) ヨコハマ3R夢表彰式 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催。 (令和3年3月11日予定) (安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【1,123千円】 SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。 (1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。 (年10回以上予定) ・4月2日 高島屋港南台店で実施 (2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施。 ア 保育園や小・中学校での出前教室 (年15回以上予定) ・7月3日 小学校で実施 ・8月26日 保育園で実施 ・9月以降3回予定 イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発（中止）</p> <p>(3) 食品ロス削減の啓発《拡充》 ・講演会の開催（10月29日、12月16日） ・広報よこはま区版による啓発（7月号～10月号、2月号予定）</p> <p>(4) プラスチック対策に向けた講演会の開催 (8月21日)【新規】 ～私たちの選択できるSDGsとは～ 参加者：36人 講師：消費者教育支援センター専務理事 柿野 成美</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(5) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース（再使用）するための情報掲示板を運営。	
20 うるおいのある 美しい街づくり事業 R2 予算額：4,212 R元 予算額：3,945 増△減： 267	区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。 1 街のクリーンアップ事業 【2,832千円】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 ・区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。 ・地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を実施。 (2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。清掃活動で使用するごみ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施。 ・笹下川クリーンアップ（5月中止、9月中止） ・平戸永谷川クリーンアップ（5月中止、10月予定） ・大岡川クリーンアップ笹下地区（6月中止） ・大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月中止） ・日野川クリーンアップ（7月中止） (3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年3回予定）。 2 地域美化活動支援事業 【920千円】 各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を交付（15地区）。 3 フラワーサポーター支援事業 【460千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する補助金を交付（9団体）。	地域振興課 地域美化活動推進組織への補助 フラワーサポーター団体への補助
21 みんなでつくる ふるさと港南事業 R2 予算額：1,915 R元 予算額：1,765 増△減： 150	将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふるさと意識を高める取組を推進。 1 ひまわりを通じたつながりづくり 【945千円】 (1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり（交流づくり）を推進（14園で実施）。 ・区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々と園児の交流を推進。 ・栽培交流により生まれた新たな交流内容を区HPで紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。	区政推進課 地域振興課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ひまわりを活用した“ふるさと”意識の醸成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真募集を実施し、区のHPや駅等で『ひまわり写真館』として掲載。今回は区内から望む富士山の写真もあわせて募集（7月1日～9月1日募集）。 ・「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールの作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは！港南baby誕生プレゼント』の実施。 <p>2 地産地消の推進 【20千円】 野菜直売会「ビタミン満菜市」 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。 ・複数の農家が交代制で出品 ・夏季（中止）、秋季実施予定（11月～12月） ・会場：港南区総合庁舎1階区民ホールにて実施</p> <p>3 まちの魅力発信 【950千円】 リニューアル版「ふるさと港南のまち自慢ガイドブック」を増刷し、区民利用施設や駅等で広く周知（5月増刷）。 <u>ガイドブックの情報をデジタルマップ化し利便性向上を図るとともに、商店街と連携し飲食店情報も掲載することで商店街の活性化を支援。（年内予定）《拡充》</u></p>	再掲5地域カステップアップ事業-4(1)
<p>22 歩行者サポート事業</p> <p>R2 予算額：6,000 R元 予算額：6,000 増△減： 0</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。 平成30年度新規要望（全延長：約350m）は令和元年度から3か年計画で実施予定。 令和2年度の手すり設置延長：約120m予定</p> <p>※ 別途の道路局配付予算も含む</p>	土木事務所
<p>23 通学路カラー舗装化事業</p> <p>R2 予算額：5,500 R元 予算額：5,500 増△減： 0</p>	<p>歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。 各小学校で6月から7月の間に開催の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施予定。 令和2年度の実施延長：約2,500m予定 （新設 約1,800m 補修 約700m） ※ 別途の道路局配付予算も含む</p> <p>6月～7月 地域子どもの安全対策協議会 8月～10月予定 実施箇所の選定、設計 11月～令和3年3月予定 工事</p>	土木事務所

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
24 交通安全施設等補修事業【新規】 【重点】 R2 予算額：3,000 R元 予算額： 0 増△減：3,000	通学路のガードレール、車止め等の安全施設の補修や車両の速度を抑制させるための、路面標示等の補修による交通安全対策を実施。 各小学校で6月から7月の間に開催の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった通学路の安全確保を最優先に、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施予定。 令和2年度の実施箇所：約10箇所予定 6月～7月 地域子どもの安全対策協議会 8月～10月予定 実施箇所の選定、設計 11月～令和3年3月予定 工事	土木事務所
25 区制50周年記念事業 R2 予算額： 725 R元 予算額：8,130 増△減：△7,405	港南区制50周年記念事業終了に伴う総括（記念事業実施期間：平成31年1月～令和2年3月） ・実行委員会、役員会等の書面開催。 ・港南区制50周年記念事業を振り返る記録誌の発行（6月）。	区政推進課 実行委員会への補助
26 港南公会堂竣工記念式典事業【新規】 R2 予算額： 3,000 R元 予算額： 0 増△減： 3,000	<u>港南公会堂については、令和3年春の一般供用開始を目指して再整備が進められていますが、完成を記念して竣工記念式典を行います（令和3年5月に延期予定）。</u> ・港南公会堂竣工記念式典事業【3,000千円】 式典等を実施し、区民の皆さまと完成を祝います。	地域振興課

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【13,784 千円】

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
27 こうなん区政推進事業 R2 予算額： 1,515 R元 予算額： 5,010 増△減：△3,495	区政に対する区民の関心を高めてもらうため、令和2年度の「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表（5月）。	区政推進課
28 わかりやすい情報提供事業 R2 予算額：3,067 R元 予算額： 290 増△減：2,777	<u>隔年発行の区民生活・防災マップ（令和3年3月発行予定）や区 Web サイト、地域情報紙などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすく提供。</u> ・地域情報紙掲載 港南区・栄区版 外面全6段 計4回掲載 掲載済：6月25日号、8月27日号 掲載予定：11月号、2月号	区政推進課 再掲5地域カステップアップ事業-5(2)
29 総合案内充実事業 R2 予算額：3,777 R元 予算額：3,562 増△減： 215	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口にて接客経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施。 また、コンシェルジェが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施。	区政推進課
30 快適区役所推進事業 R2 予算額：5,425 R元 予算額：4,597 増△減： 828	お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための、窓口環境の改善の取組を実施。	総務課

あなたの毎日に、エコをプラスしよう。
Yokohama **エコ活。**

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢!
ス リ ム

令和2年度 個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）現年度見直しについて

現年度事業見直し実施方針に基づき、全事業を対象に事業点検を実施しました。
見直しの結果、削減した事業費を活用して新たに新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式への対応等を実施します。

(千円)

自主企画事業費総額	107,376
見直し金額	▲ 15,052
新型コロナウイルス感染症対策等への活用	15,052

主な見直し内容

▲ 15,052

新型コロナによるイベントや講演会等の中止や延期

▲ 14,641

- ・ こうなん子どもゆめワールドの通常開催の中止
- ・ 健康ランニング大会の中止
- ・ パラリンピックパブリックビューイングの中止
- ・ エンディングノート映画上映会の中止
- ・ 地域福祉保健計画第4期冊子制作の延期
- ・ 港南公会堂工期延長による式典の延期 ほか

その他

▲ 411

- ・ まち自慢ガイドブック印刷の契約残

新型コロナウイルス感染症対策等への活用

15,052

1. 消毒液、非接触温度計等の購入や感染対策経費

8,534

- ・ 区庁舎、施設における感染症予防対策、事業実施にかかる感染症防止対策物品の購入
- ・ 防災拠点、避難場所、地域貸出用感染症予防対策物品の購入

2. コロナ禍における事業展開に係る費用 ※1、3を除く

3,925

- ・ イベントや講演会等の代替実施
 - ・ こうなん子どもゆめワールドに代わる子ども向け講演会の実施
 - ・ 子どものゆめ応援講演会のライブビューイング実施 ほか
- ・ コロナ禍における商店街活性化事業の実施
 - ・ まち自慢ガイドブック地図のデジタル化

3. 新しい生活様式を踏まえた環境整備

1,843

- ・ 関係機関とのリモート会議等のために必要な機材の購入等

4. 新型コロナウイルス感染症対策関連情報等の連絡調整に係る費用

750

- ・ 連絡用郵送料等

令和3年度 個性ある区づくり推進費予算編成にあたって

現在、新型コロナウイルス感染症により、地域の皆さまと取り組んできた「協働による地域づくり」をこれまでと同じように進めることが、大変厳しい状況に直面しております。このような中で、「新しい生活様式」に対応した地域活動が求められており、港南区としても、地域ニーズに応えるべく柔軟に対応した事業を進めていきます。

令和3年度は、地域の皆様、活動団体、行政等が話し合いを行い、現在、皆様と一緒に取りまとめている「第4期港南ひまわりプラン（令和3～7年度）」の初年度です。皆様の思いを受け止め、地域の課題解決に取り組んでいきます。

東日本大震災や熊本地震、近年全国で頻発している豪雨災害の教訓を踏まえ、感染症対策にも配慮した「防災・減災」の取組、また、コロナ禍においても、つながりがより深まる「見守り・支えあい」の取組、行動変容が求められる日常生活を意識した「健康づくり」の取組を重点に置きます。

これらにより、未来を担う子どもたちがいつまでも住み続けたいと思える「愛あふれる^あふるさと港南」を目指していきます。